

第1部 男女共同参画の推進に関する施策の推進状況

1 平成25年度に講じた主な施策の推進状況

(1) 群馬県男女共同参画推進委員会

群馬県男女共同参画推進条例の規定に基づき、基本計画その他の男女共同参画に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項を調査審議するために委員会が設置されています。委員の内訳は、学識経験者4名、各分野代表9名、公募2名の計15名です。

① 男女共同参画推進委員会開催状況(開催回数 2回)

開催日	審 議 内 容
平成25年10月25日	・男女共同参画の推進状況について ・「ぐんまDV対策推進計画」骨子案について ・男女共同参画行政のあり方について
平成26年 2月 7日	・「ぐんまDV対策推進計画」案について ・男女共同参画社会推進のための拠点施設のあり方検討について

② DV対策基本計画検討ワーキンググループ(開催回数 4回)

開催日	審 議 内 容
平成25年 6月21日	・現行計画の進捗状況と評価 ・DV実態調査結果の説明 ・評価・課題の抽出
平成25年 8月 1日	・第3次ぐんまDV対策推進計画骨子案について
平成25年11月27日	・第3次ぐんまDV対策推進計画案の検討について
平成26年 1月29日	・第3次ぐんまDV対策推進計画最終案の検討について

※ワーキンググループは設置要綱により推進委員会の下に設置

(2) 男女共同参画フェスティバル

男女共同参画社会への理解を深めるために、「男女共同参画週間」にちなんで、群馬県女性団体連絡協議会と共催し、「男女共同参画フェスティバル」を開催しました。

- ・期 日：平成25年6月22日(土)
- ・会 場：ぐんま男女共同参画センター
- ・テーマ：「輝こう 群馬の女と男」
～ささえあおう♥みんなで!～
- ・内 容：展示、啓発グッズ配布、バザー、お茶席
ワークショップ



ワークショップ

「シニア(女・男)の健康と安全—事故の防止と応急手当」

講師：日本赤十字社群馬県支部健康生活支援講習講師 伊藤恵子氏

日本赤十字社群馬県支部幼児安全法指導員 加藤潤子氏

・参加者：350名

男女共同参画週間とは

男女共同参画社会基本法の施行（平成11年6月23日）を記念して、毎年6月23日から29日までの期間を「男女共同参画週間」と定め、法律の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるため国、地方公共団体が全国で様々な行事を開催しています。

（3）男女共同参画推進員の設置

社会人が一日の活動時間の多くを過ごす職場における男女共同参画の推進は、地域や家庭にも大きく影響するため、男女共同参画社会の実現に極めて重要な意味を持ちます。

「群馬県男女共同参画推進条例」に規定された「男女共同参画推進員」は、職場における男女共同参画推進の中心人物となっていただく方で、平成26年3月31日現在、415の事業所において設置されています。県は情報の提供等により、推進員の取組を支援しています。

（4）事業所の男女共同参画推進事業

群馬県立女子大学と連携し、県内の男女共同参画推進員設置事業所に対し、実態調査を行うとともに、事業所訪問などにより、ロールモデルのヒアリング調査を実施し、取組の好事例などを情報発信しました。

- ① アンケート調査実施：男女共同参画推進員設置事業所（411社 回答236社）
- ② 事業所訪問及び取材：県内11社
- ③ 講演会及び成果発表：平成26年1月28日開催（群馬県立女子大学）

・講演会 講師 慶應義塾大学商学部教授 樋口義男氏

テーマ 「働き方とくらしの改革をめざして～ワーク・ライフ・バランスの実現～」

・成果発表 群馬県立女子大学国際コミュニケーション学部学生

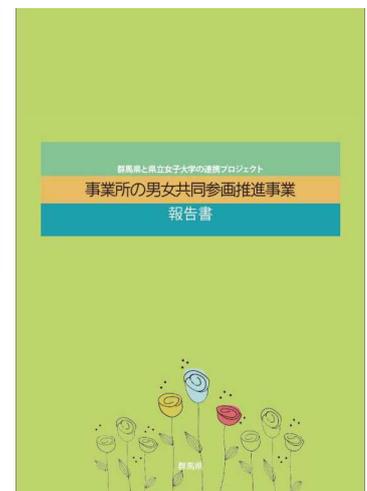
・情報発信 ホームページ、冊子等により取組事例やロールモデルを紹介



事業所訪問調査



講演会：樋口義男氏



事業所訪問報告書

(5) 女性に対する暴力根絶及び被害者支援のための取組

男女共同参画社会実現のための大きな障害である女性に対する暴力を根絶し、被害者を支援するため、平成25年度に実施した主な取組は次のとおりです。

①啓発冊子等の作成・配布

県民の理解を促すため、一般県民向けのDV防止啓発冊子及びDV相談窓口一覧カード作成し、市町村、県有施設等に配布するとともに、若年者からのDV予防を図るために、若者向け啓発冊子を作成し、県内高校及び大学等に配布しました。

②高校・大学等へのDV防止啓発講師派遣

若年期に正しい知識と理解を深めることがDV防止につながることから、高校・大学等にデートDV防止の啓発のための講師を派遣しました。

・派遣実績：11校



デートDV講座実施

③民間団体及び関係機関との連携

・民間シェルター支援

シェルターを運営する民間団体に、家賃等の補助を行いました。

交付実績（平成25年度） 2件 600千円

・民間団体支援

被害者の保護や自立支援を行う民間団体に対し、自立支援のための各種手続き等への同行支援に対し補助を行いました。

交付実績（平成25年度） 2団体 191千円

・関係機関との連携

裁判所、法務局、検察庁、県警、女性相談所、民間支援団体、母子生活支援施設、保健福祉事務所弁護士会等で組織する「女性に対する暴力被害者支援機関ネットワーク会議」を開催しました。

④DV被害者支援 自立支援コーディネート事業

DV被害者が地域の中で自立するために必要な情報の収集や支援ボランティアの育成研修を実施するための研修を実施しDV被害者の自立を支援するためのコーディネート事業を開始しました。

（緊急雇用基金事業H25年度～H26年度）

⑤女性に対する暴力をなくす運動

女性に対する暴力根絶のための啓発活動として、ポスター・リーフレットの掲示・配布や県HP等による広報活動を実施しました。

⑥相談事業

女性相談センター、女性相談所において、暴力被害女性に対する相談を実施しました。

相談日時 平日 9時～20時 土日祝 13時～17時

相談件数 4,298件（うちDV相談 1,929件）

⑦被害者保護・自立支援

保護を必要とする被害女性については、女性相談所の一時保護所及び三山寮（婦人保護施設）において保護及び自立支援を行いました。

・一時保護所 要保護女子：実人員 60人、延べ人員 565人
同伴児童：実人員 49人 延べ人員 408人

・三山寮 要保護女子：実人員 20人、延べ人員 628人
同伴児童：実人員 17人 延べ人員 415人

女性に対する暴力をなくす運動について

毎年11月12日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の期間として、国や地方公共団体等が様々な運動を展開しています。

「女性に対する暴力撤廃国際日」（11月25日）は1999年12月、国連総会で指定されました。1961年のこの日にドミニカ共和国の政治活動家であったミラバル三姉妹が惨殺されたことにちなんでいます。

(6) 男女共同参画の推進に関する意見の受付

「群馬県男女共同参画推進条例」第10条では、県民及び事業者が男女共同参画に関連する施策について、県へ意見を申し出ることができる旨定めています。

・平成25年度：2件

(7) 男女共同参画講演会（ぐんま男女共同参画センター）

① 男女共同参画「基礎講座」

男女共同参画について基礎から学ぶことを目的に、東京家政大学と共催で、一般県民の方を対象とした全6回の連続講座を開催しました。（対象：男女共同参画に興味のある方、参加者：延べ168人、会場：ぐんま男女共同参画センター）

期日	内容（テーマ）	講師	参加人数
11月 2日(土)	講義／デンマークの高齢者福祉～男女共同参画とエイジングインプレイスの視点から	松岡洋子さん (東京家政大学人文学部講師)	41人
11月 9日(土)	講義／夫婦別姓？夫婦同姓？～諸外国の事例	笹川あゆみさん (東京家政大学人間文化研究所非常勤講師)	28人
11月23日(土)	講義／メディアの中の女性と家族	平田由紀江さん (獨協大学国際教養学部准教授)	27人
11月30日(土)	講義／アメリカ政治社会とジェンダー	倉本由紀子さん (立教大学社会学部特任准教授)	29人
12月 7日(土)	講義／現代ドイツとジェンダー～ライフスタイルの変化から考える	田中洋美さん (明治大学情報コミュニケーション学部特任講師)	19人
12月14日(土)	講義／日本で暮らす外国人女性たち	長谷部美佳さん (東京外国語大学世界言語社会教育センター特任講師)	24人



会場の様子



倉本由紀子講師



質疑応答

② 事業未実施町村との共催による男女共同参画講演会

男女共同参画社会の形成を目指し、男女共同参画に関する事業が未実施の町村（平成24年度末16町村）において講演会を行っています。平成25年度はみなかみ町と共催で利根沼田地域を中心とした一般県民を対象に開催しました。

期日	内容（テーマ）	講師	会場	参加人数
11月24日(日)	講演会／男女共同参画社会の先に「報道の現場から見えてくるもの」	杉尾秀哉さん (TBSテレビ報道局解説・ 専門記者室長)	みなかみ町カルチャーセンター	132人



杉尾秀哉講師



会場の様子

③ 群馬県新規採用職員研修

男女共同参画は、職員として習得すべき基礎的なテーマであることから、県自治研修センターが行う研修の一環として実施しました。（対象：県新規採用職員）

期日	内容（テーマ）	講師	会場	参加人数
4月15日(月)	講義／男女共同参画	大森昭生さん (共愛学園前橋国際 大学副学長・教授)	群馬県自治研修センター	129人

(8) 活動支援事業（ぐんま男女共同参画センター）

① 協働事業

センター利用団体等、日頃から男女共同参画社会の形成に向けた活動を行っているグループ・団体と連携・協働し、以下の4事業を実施しました。

期日	内容【協働団体】	講師	会場	参加人数
4月21日(日)	実習「子育てを一緒に楽しもう～紙粘土で手形づくり」 【和い輪いネットワーク】	高橋さゆりさん (和い輪いネット ワーク代表)	ぐんま男女共同 参画センター	20家族 58人
6月16日(日)	講義「女性の就業セミナー～アロマの香りとリンパマッサージを学ぶ」 【群馬県母子寡婦福祉協議会】	小野里操さん (アロマセラピ スト)	群馬県社会福祉 総合センター	33人
12月15日(日)	講演「子どもの救急に関する講演会」 【和い輪いネットワーク】	山田佳之さん (県立小児医療 センター医師)	県庁	74人